

**JP06238982 A**  
**PRINTER WITH OVERLAY IMAGE INPUTTING FUNCTION**  
**CANON INC**

**Abstract:**

**PURPOSE:** To add information to an original image while confirming a position to be added with the information and a size, etc., and to print it. **CONSTITUTION:** An output of an image forming apparatus 1 is connected to a display unit 2 and an image overlay unit 3. An overlay image input unit 4 mounted on a front surface of the unit 2 and having a configuration for transmitting an original image S displayed on the unit 2 is connected to the unit 3, and an output of the unit 3 is connected to a printer 5. Since an original image S of the unit 2 is transmitted by the unit 4, it can input additional information P while confirming an input position, a size, etc., when the information P is inputted from the unit 4.

**Inventor(s):**

TOMOMATSU YOSHIKI

**Application No.** 05047232 JP05047232 JP, **Filed** 19930212, **A1 Published** 19940830

**Original IPC(1-7):** B41J02100  
G06F00312 G06F01564

**Patents Citing This One** No US, EP, or WO patent/search reports have cited this patent.

(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平6-238982

(43)公開日 平成6年(1994)8月30日

(51)Int.Cl. <sup>5</sup>	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
B 4 1 J 21/00	A	8703-2C		
G 0 6 F 3/12	F			
15/64	B	7631-5L		

審査請求 未請求 請求項の数 1 F D (全 3 頁)

(21)出願番号 特願平5-47232

(22)出願日 平成5年(1993)2月12日

(71)出願人 000001007

キャノン株式会社

東京都大田区下丸子3丁目30番2号

(72)発明者 友松 美明

東京都大田区下丸子三丁目30番2号 キャ

ノン株式会社内

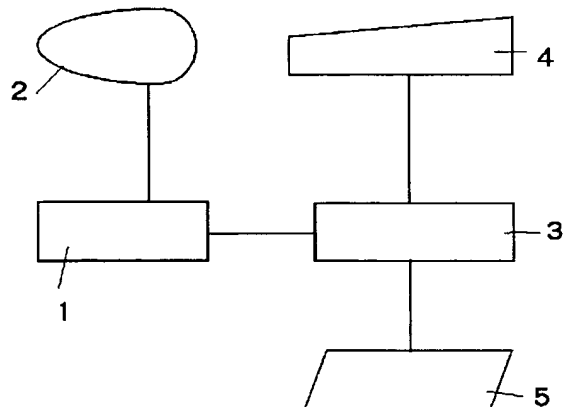
(74)代理人 弁理士 日比谷 征彦

(54)【発明の名称】 オーバレイ画像入力機能付きプリンタ

(57)【要約】

【目的】 情報を付加する位置や大きさ等を確認しながらオリジナル画像に情報を付加して印刷する。

【構成】 画像作成装置1の出力は表示装置2及び画像オーバーレイ装置3に接続している。画像オーバーレイ装置3には、表示装置2の前面に取り付けられ表示装置2に表示されたオリジナル画像Sを透過する構成のオーバーレイ画像入力装置4が接続されており、画像オーバーレイ装置3の出力は印刷装置5に接続されている。オーバーレイ画像入力装置4には表示装置2のオリジナル画像Sが透過しているため、オーバーレイ画像入力装置4から付加情報Pを入力する際に、入力する位置、大きさ等を確認しながら付加情報Pを入力できる。



#### 【特許請求の範囲】

【請求項1】 表示装置に取り付け、該表示装置に表示されているオリジナル画像を透過させるオーバーレイ画像入力装置と、該オーバーレイ画像入力装置に付加情報を入力する手段と、入力された前記付加情報を前記オリジナル画像に重ね合わせる手段と、前記オリジナル画像に前記付加情報を重ね合わせた画像を印刷する手段とから成ることを特徴とするオーバーレイ画像入力機能付きプリンタ。

#### 【発明の詳細な説明】

##### 【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は、CRT等の表示装置の表示画面をフィルムや紙にハードコピーとして印刷する際に、情報を付加して印刷できるオーバーレイ画像入力機能付きプリンタに関するものである。

##### 【0002】

【従来の技術】 従来のレーザイメージ等のプリンタはCTスキャナ（コンピュータ断層撮影装置）やMRI（核磁気共鳴イメージング装置）等の画像診断装置からCRTに出力される画像をそのままフィルムに印刷している。そのため、CRTに表示されているオリジナル画像に病巣のマークといった診断内容等の情報を付加して印刷するには、画像診断装置又はプリンタに付加情報を入力する手段及び入力した付加情報をオリジナル画像に重ね合わせる機能が必要である。

##### 【0003】

【発明が解決しようとする課題】 しかしながら、上述の従来例ではオリジナル画像に情報を付加した画像を印刷する以前には、情報が付加される位置や大きさが正確には分からないために、印刷する前に印刷される画像を確認するための画像出力装置を追加する必要があり、その分だけ大型で価格も高価なものとなっている。また、一旦プリンタに転送した画像を再度表示し、付加情報を入力するのは手間が掛かる問題点がある。

【0004】 本発明の目的は、オリジナル画像に付加情報を付加する際に、情報を付加する位置や大きさ等が確認でき、画像出力装置を追加する必要のないオーバーレイ画像入力機能付きプリンタを提供することにある。

##### 【0005】

【課題を解決するための手段】 上述の目的を達成するための本発明に係るオーバーレイ画像入力機能付きプリンタは、表示装置に取り付け、該表示装置に表示されているオリジナル画像を透過させるオーバーレイ画像入力装置と、該オーバーレイ画像入力装置に付加情報を入力する手段と、入力された前記付加情報を前記オリジナル画像に重ね合わせる手段と、前記オリジナル画像に前記付加情報を重ね合わせた画像を印刷する手段とから成ることを特徴とする。

##### 【0006】

【作用】 上述の構成を有するオーバーレイ画像入力機能付

きプリンタは、表示装置に取り付けられ、表示装置に表示されているオリジナル画像が透過したオーバーレイ画像入力装置に、情報を付加する位置、大きさ等を確認しながら付加情報を入力し、オリジナル画像に付加情報を重ね合わせた画像を紙やフィルム等に印刷する。

##### 【0007】

【実施例】 本発明を図示の実施例に基づいて詳細に説明する。図1は実施例に係るブロック構成図である。画像作成装置1の出力は表示装置2及び画像オーバーレイ装置3に接続されている。画像オーバーレイ装置3には、表示装置2の前面に取り付けられ表示装置2に表示されたオリジナル画像を透過する構成とされているオーバーレイ画像入力装置4が接続されており、画像オーバーレイ装置3の出力は印刷装置5に接続されている。

【0008】 図2は処理手順を説明するフローチャート図である。画像作成装置1で作成されたオリジナル画像Sは、図3に示すように表示装置2に表示される他に画像オーバーレイ装置3に出力される。ステップ101において、オーバーレイ画像入力装置4は図4に示すように表示装置2に表示されているオリジナル画像Sを透過する。ステップ102において、オーバーレイ画像入力装置4から入力機器を用いて情報を付加する位置を確認しながら付加情報Pを入力する。この時に、オーバーレイ画像入力装置4にはオリジナル画像Sが透過して見えているため、付加情報Pを入力する位置、大きさ等を容易に確認することができる。

【0009】 ステップ103においては、画像オーバーレイ装置3で画像作成装置1から入力されたオリジナル画像Sにオーバーレイ画像入力装置4から入力された付加情報Pを重ね合わせる処理を行う。ステップ104においては、画像オーバーレイ装置3から付加情報Pを重ね合わせた画像を印刷装置5に転送する。その後、印刷装置5ではオリジナル画像Sに付加情報Pを重ね合わせた画像を、図6に示すようにフィルムや紙等に印刷する。

【0010】 なお、付加情報Pを入力している際に、オリジナル画像Sと付加情報Pを混同してしまうことを避けるため、オーバーレイ画像入力装置4に図7に示すように入力した付加情報Pを表示する手段を設けてもよい。

##### 【0011】

【発明の効果】 以上説明したように本発明に係るオーバーレイ画像入力機能付きプリンタは、付加情報Pを入力する際に、オリジナル画像Sに付加情報Pを付加する位置や大きさ等が確認できるので、印刷される画像を確認するための画像出力装置が不要となり、小型化が可能でコストも安価にできるという効果がある。

#### 【図面の簡単な説明】

【図1】 実施例のブロック構成図である。

【図2】 実施例の処理手段を説明するフローチャート図である。

【図3】 表示装置にオリジナル画像が表示されている説

明図である。

【図4】表示装置にオーバーレイ画像入力装置を取り付けた説明図である。

【図5】オーバーレイ画像入力装置に付加情報を入力している説明図である。

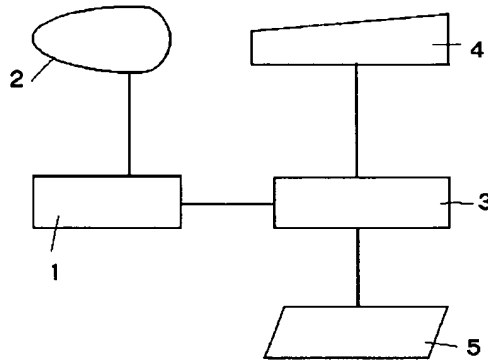
【図6】フィルムに印刷した出力画像の説明図である。

【図7】オーバーレイ画像入力装置に入力した付加情報を表示した説明図である。

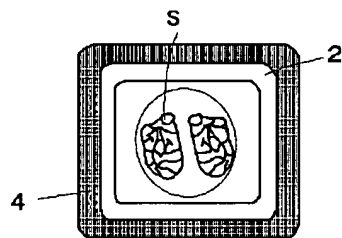
# 【符号の説明】

- 1 画像作成装置
- 2 表示装置
- 3 画像オーバーレイ装置
- 4 オーバーレイ画像入力装置
- 5 印刷装置
- S オリジナル画像
- P 付加情報

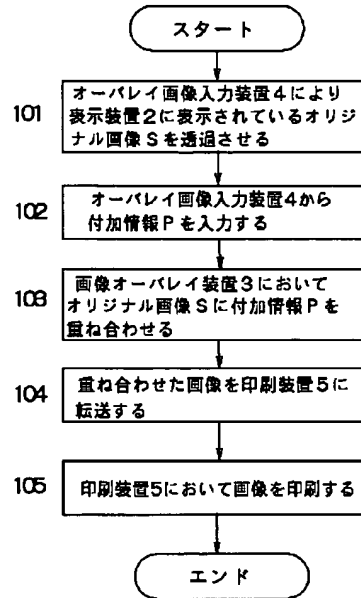
【図1】



【図4】

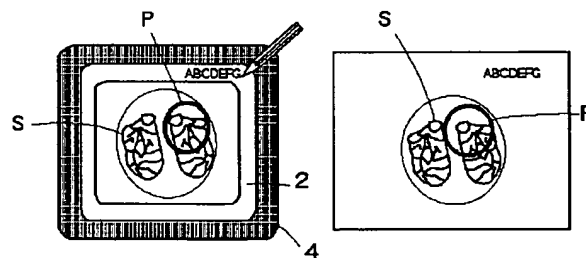


【図2】

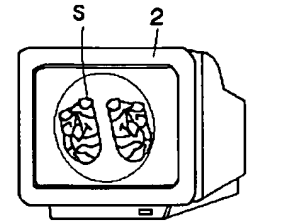


【図5】

【図6】



【図3】



【図7】

